

新年度に向けたオフィス環境の整え方ガイド

～より働きやすい環境づくりで、新年度を心地よく迎えるために～



新年度の4月は新入社員の受け入れや組織体制の変更に伴い、オフィス内で以下のような課題が生じやすくなります。

- ・新しいメンバーの受け入れにより、既存のワークスペースが不足する
- ・チーム構成の変更により、エリアの使い方や隣接関係が合わなくなる
- ・会議室や集中席、リフレッシュスペースなどの用途別エリアが不足し、混雑や使いづらさが生じる

こうした変化に対応するには、業務内容に合わせた空間設計や家具・レイアウトの見直しが重要です。

本資料では、用途に応じたスペースづくりや環境調整のポイントなど、快適なオフィスづくりに役立つヒントをご紹介します。

オフィス改善のヒントとチェックポイント

POINT 01 空間づくりを成功させるためのポイント



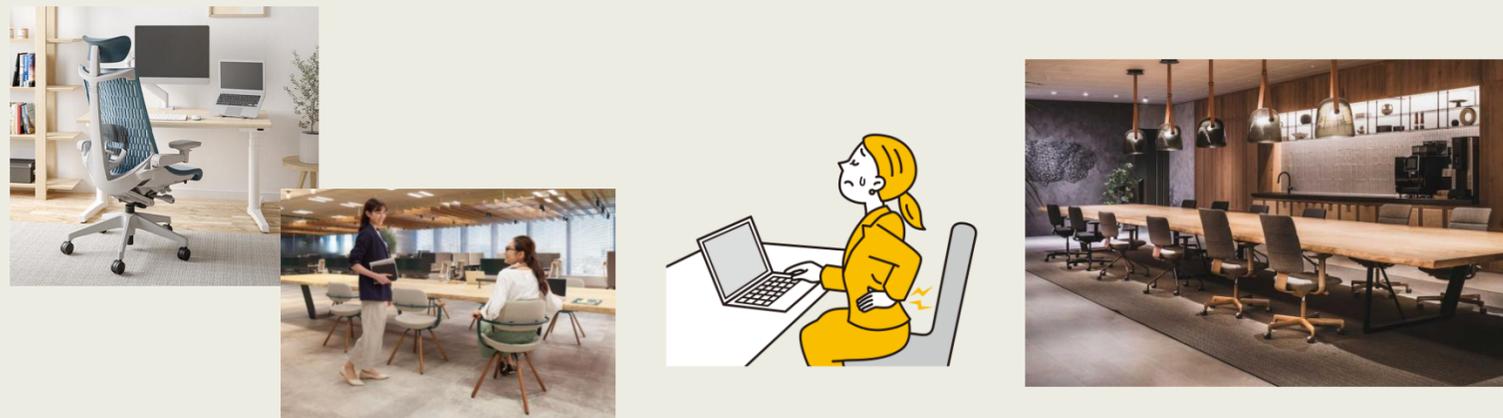
- ・レイアウト変更の前に、まずは現状の課題や各スペースの利用状況を把握しておくことが重要です。
- ・組織変更に必要なスペースが確保されているか、日常の利用で不便が生じていないかを確認しましょう。
- ・数年後の組織変更も見据えて、座席数やレイアウトに調整の余地を持たせておく安心です。

POINT 02 パーティションの活用



- ・チームごとのエリア分けや、ミーティング・集中席など業務に合わせた環境づくりに役立ちます。
- ・音や視線を適度に遮り、周囲の干渉を減らすことで目的に適した快適なスペースを確保。
- ・可動式パーティションなら、将来的な利用状況の変化に合わせてレイアウトを柔軟に調整できます。

POINT 03 チェアの見直し



- ・長時間の作業や短時間の立ち寄りなど、利用シーンに合ったチェア選びが作業効率や快適性を高めます。
- ・古くなったチェアはクッションや調整機能の劣化により姿勢悪化や集中力低下の原因になることも。
- ・デザイン性と機能性を備えたチェアを選ぶことで、空間の印象と快適性をどちらも高められます。

POINT 04 自社で家具を動かす際の注意点



- ・移動先での配線方法や運搬ルートの通路幅など、見落としがちな部分を事前にチェック。
- ・重い家具の移動は事故や破損のリスクが伴うため、無理のない運搬方法をしっかり検討しましょう。
- ・不安がある部分については専門業者に作業を依頼することでリスクを減らせます。

今すぐできるアクションとご相談のご案内

オフィス環境の見直しは、新年度のスタートを快適にするための第一歩です。

「デスクを追加したい」「パーティションでエリア分けしたい」「レイアウトを見直したい」など、
少しでも話を聞いてみたいという段階でも大歓迎です。

弊社では、オフィス家具の選定からレイアウト変更、移転相談まで幅広く対応しております。
ご希望の方には、訪問・オンラインでのご提案も可能です。

ぜひ お気軽にお問い合わせください！



お問合せ先

営業本部:TEL (078) 271-3111(代)

東京支店:TEL (03) 3218-7660(代)

姫路支店:TEL (079) 225-1918(代)

お問い合わせフォーム

